

山城総合運動公園 公共都市公園施設整備事業（長寿命化対策） （宇治市広野町 地内）

山城総合運動公園は、昭和57年3月の開園以降、スポーツ・レクリエーションの拠点となっている。同公園は供用開始から約40年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、利用者が安全で安心して利用できるよう公園施設の改修・更新を進めている。

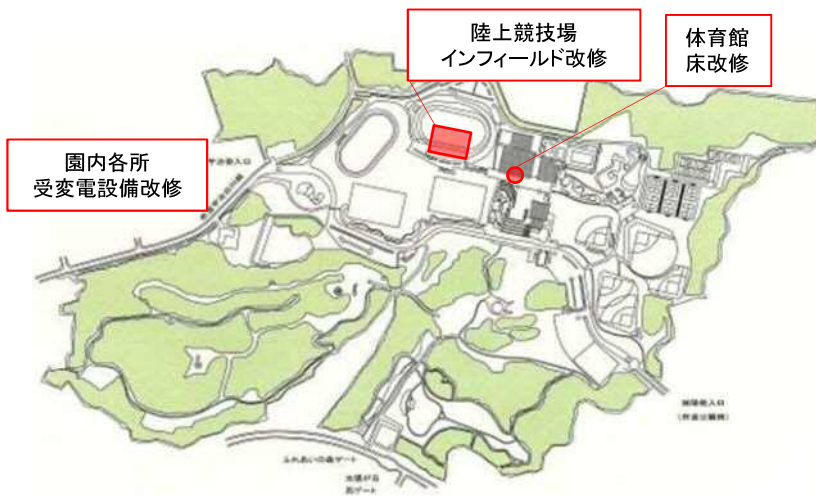
令和4年度は、体育館の床改修、陸上競技場のインフィールド改修、受変電設備の更新を実施する。

◎ 事業概要

事業箇所	事業内容	R4事業費
体育館 陸上競技場 園内各所	・床改修 ・インフィールド改修 ・受変電設備更新	C=443.5百万円

◎ 事業効果 老朽化した施設を改修・更新することで、安全かつ快適に利用することができ、公園施設のさらなる利用増進が期待できる。

事業箇所図



公園位置図



現況写真

体育館 メインアリーナ



陸上競技場 インフィールド



受変電設備

